

○問 2 1 次の項目のうち、あなたが「認知症対応型共同生活介護」を利用する上で(または事業所を選ぶ上で) 大切だと思うことは何ですか。最大5つ選択いただき、下記口枠の中にご記入願います。

- ・ 家庭的な雰囲気です自由に生活できる事ができれば嬉しく思います。職員の方々の温かい対応と楽しく暮せている様で安心しています。
- ・ 何時でも自由に施設に訪問出来るのは、職員の方々の入所者に接する態度が、いつも変わらぬ自信の表われであり、日々穏やかに過ごさせて頂いているのは、スタッフの皆様の努力に本当に頭が下がります。
- ・ 残り少ない人生を笑顔で過ごしてくれる事。出来る限り自分らしく生きて欲しいと思います。その手助けをして頂きたいと願っています。
- ・ 入居者が自宅で生活していた時のように、食事をして入浴して外出をするという「当たり前前の生活」これまでの生活スタイルを、なるべく保持して頂けることが家族の「理想」です。
- ・ 家では介護が出来ないけれど、グループホームで少人数でアットホームな気の配りが出来る、暖かい環境が整っている事が大切だと思っています。
- ・ 本人が生き生きとしている事。面会の時など気持ちよく職員の人達が受け入れてくれる事。
- ・ 利用者に来た郵便物等は、なるべく早く家族の元へお送りいただければと思います。
- ・ 家で生活していた時の状態に少しでも近ければ、本人も楽しく過ごせると思います。
- ・ 今年1月に、2年程過ごした老健から現在のグループホームへ移りました。約1年近く過ぎ気が付いた事は、本人の顔色も良く、表情がとても優しく穏やかになりました。本人も満足している様です。週1、2度、訪問していますが職員の対応も感じ良く、本人の事をよく分かって良くして下さいます。感謝しています。
- ・ 笑顔が出る事は、本人が満足してる。健康状態をどの様に管理されてるか？不測事態での対応が、家族、事業所でなされてるか。
- ・ ホームは日々生活を送る場所なので、とにかく普段は本人が安心して快適に過ごせるように、スタッフの方にサポートしていただくことが一番大切だと思っています。健康面等で不測の事態が起きた時には協力機関で充実していると安心です。
- ・ 利用者の人格を尊重する事。介護生活が透明である事。
- ・ 終末期に近い家族が平穏で快適な余生を送れることを望みます。
- ・ 利用者にとって望ましい対応が一番だと思う。また、それには体制がしっかりしてい

ることが基本だと思う。

- ・ 笑って暮らしてほしい。
- ・ 利用者が気持ちよく過ごせる環境を整えるよう、設備や介護者の教育等に配慮した運営体制が確立されていることが大切だと思います。
- ・ 家族でも対応が難しいので、認知症ケアを職員の方から教えてもらいたい。全てが分からないわけではないと思うので食事の楽しさ、家庭的なものを忘れない様な空間づくりをして頂きたい。
- ・ 医療機関の料金設定に疑問がある（高い様に思う）
- ・ 住み慣れた自宅を離れ、不安や心細さの中、少しでも笑顔で過ごせるようにと願っています。